

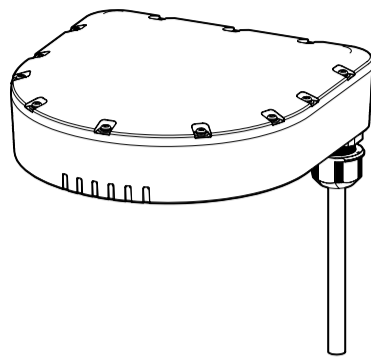
取扱説明書 基本編

工事説明付き

業務用

無線通信ユニット

品番 WV-PW510



取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- 取扱説明書 基本編(本書) : 本機の安全上のご注意、設置手順概略について記載しています。
- Webガイド(下記サポートウェブサイトを参照してください) 本機の使用上のお願、設置手順詳細、詳細仕様について記載しています。
- ユーザーマニュアル(下記サポートウェブサイトを参照してください) 本機の操作や設定方法について記載しています。



取扱説明書に記載されている「<管理番号：Cxxxx>」は、以下の弊社技術情報ウェブサイト内で該当する情報を検索する際に使用する番号です。

https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information



このたびは、本機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

i-PRO株式会社

<https://www.i-pro.com/>

© i-PRO Co., Ltd. 2022

PGQX2648ZA



Cs0822-0
Printed in China

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| | |
|----------|--------------|
| 販売店名 | |
| 電話 () - | お買い上げ日 年 月 日 |

| | |
|---|------------------|
| 修理を依頼されるときは | ●製品名 無線通信ユニット |
| 「故障かな!？」でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。 | ●品番 WV-PW510 |
| | ●故障の状況 できるだけ具体的に |

製品に関する「お問い合わせ」については、下記ウェブサイトをご参照してください。

https://i-pro.com/jp/ja/support_portal



アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店へお問い合わせください。

※「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

| | |
|---|--|
| 警告： ●本機を住宅環境で使用すると無線障害を引き起こす可能性があります。 | |
| 注意： ●電源コンセントが容易にアクセス可能でなければなりません。 ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 | 注記： ●本機は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。 ●一般の人が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。 ●本機は業務用機器です。 ●設置に必要なねじやそのほかの部材などの情報については本書の該当部分を参照してください。 〰 : 交流電源記号 ■■ : 直流電源記号 |

本製品は国内でのご利用を前提としています。国外での使用はできません。
(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | | | |
|-----------|-----------------------|-----------|----------------------------------|
| 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 | 注意 | 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |
|-----------|-----------------------|-----------|----------------------------------|

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

| | | | |
|--|--------------|--|------------------|
| | してはいけない内容です。 | | 実行しなければならない内容です。 |
|--|--------------|--|------------------|

警告

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■医療機器等の電子機器の近くで使用しない (本機からの電波が電子機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。) ■自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しない (本機からの電波が自動制御機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。) ■ぶら下がらない。足場代わりにしない (けがや事故の原因となります。) ■可燃性ガスの雰囲気の中で使用しない (爆発によるけがの原因となります。) ■塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない (取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。) ■風が強い場所に設置しない (風速60 m/s以上の風が強い場所に設置すると、落下などでけがや事故の原因となります。) ■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない (たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。) ■落とさない、強い衝撃を与えない (けがや火災の原因となります。) ■異物を入れない (水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。) ⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。 ■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など) (傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。) ⇒コードやプラグの修理は販売店に相談してください。 ■高圧洗浄機などで本機の防水性能を超える水をかけない (浸水による火災や感電の原因となります。) ■SIMカードは、乳幼児の手の届く所に置かない (誤って飲み込むおそれがあります。) ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない (感電の原因となります。) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■分解しない、改造しない (火災や感電の原因となります。) ⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■雷が鳴り出したら、本機や電源コード、接続したケーブルに触れない(工事時を含む) (感電の原因となります。) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■工事は販売店に依頼する (工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒必ず販売店に依頼してください。 ■配線は電源を切ってから行う (感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。) ■配線は正しく行う (ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。) ■専用の取付金具を使用する (落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒設置の際は、専用取付金具を使用してください。 ■振動のないところに設置する (取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。) ■人がぶつからない高さに取り付ける (けがの原因となります。) ■防雪対策を施す (雪の重みで落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒ひさしなどで防雪してください。 ■ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける (落下によるけがや事故の原因となります。) ■総質量に耐える場所に取り付ける (落下や転倒によるけがや事故の原因となります。) ⇒十分な強度に補強してから取り付けてください。 ■設置の説明にしたがって設置面にしっかり取り付ける (けがや事故の原因となります。) ■電源プラグは根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。) ⇒傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。 ■電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く (コードが傷つき、火災や感電の原因となります。) ■定期的に点検する (金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒点検は、販売店に依頼してください。 ■お手入れのときは電源を切る (感電やけがの原因となります。) ■異常があるときは、すぐ使用をやめる (煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。) ⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。 |

注意

| | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■金属のエッジで手をこすらない (強くこするとけがの原因となります。) |
|--|---|

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ライセンスチラシ (付属品) から参照することができます。オープンソースソフトウェアのソースコードについては、製品に関する「お問い合わせ」窓口へご連絡ください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

- GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

商標および登録商標について

- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

設置上のお願い

取扱説明書やWebガイドに記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたこと、および現地調達の部品など本機以外の要因により事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■ 設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

■ 傷害防止のため、この金具は、設置の説明に従ってポールにしっかりと取り付ける必要があります。

■ 取り付け可能なポールについて

- 本機は、設置場所の振動・風などの影響を考慮し、必要な強度を有するポールに取り付けてください。
取り付け可能なポール：丸形状ポール
- 未来工業製単管クランプ (KSTK-B：2個) を使用する場合 (φ42.7 mm～φ48.6 mm)
- ポール取付金具 (WV-QPL501) を使用する場合 (φ80 mm～φ160 mm)
- 強度不足や経年変化のある木材や樹脂ポール等には取付けないでください。
- 本機を設置後は1年に1回をめやすに、以下の内容についてご確認ください。異常が発見された場合は販売店または施工業者にご連絡ください。
 - ・取り付け状態が傾いたり、ゆがんだり、すれたりしていないこと。
 - ・本機および固定用金具の破損や、著しい錆びなどが発生していないこと。

■ 本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

■ 本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は本機の背面の銘板をお読みください。

■ VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

■ 静電気について

本機の取り付け、取り外しの前に、必ず金属物等に触れて身体の静電気を放電してください。

■ 無線設備に関する内容

- 本機には、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規制第2条第1項第11号の19に規定される以下の設備が組み込まれております。
機器名称：SIM7600JC-H、認定番号：003-180005
- 本機背面に貼ってあるラベル内に表示された「技適マーク」は、お客様が使用されている本機が電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。

付属品をご確認ください

取扱説明書 基本編 (本書)..... 1冊 ライセンスチラシ..... 1冊

以下の付属品は取付工事に使用します。


| | |
|---------------------------------|---------------------------------------|
| クランプ固定金具..... 1個 | アタッチメント固定ねじ (M4×8 mm)..... 5本 (1本は予備) |
| 固定ねじ (M4×10 mm)..... 5本 (1本は予備) | 平ワッシャー..... 5個 (1個は予備) |
| 外部I/O防水コネクター (プラグ側)..... 1式 | |

付属品以外に必要なもの

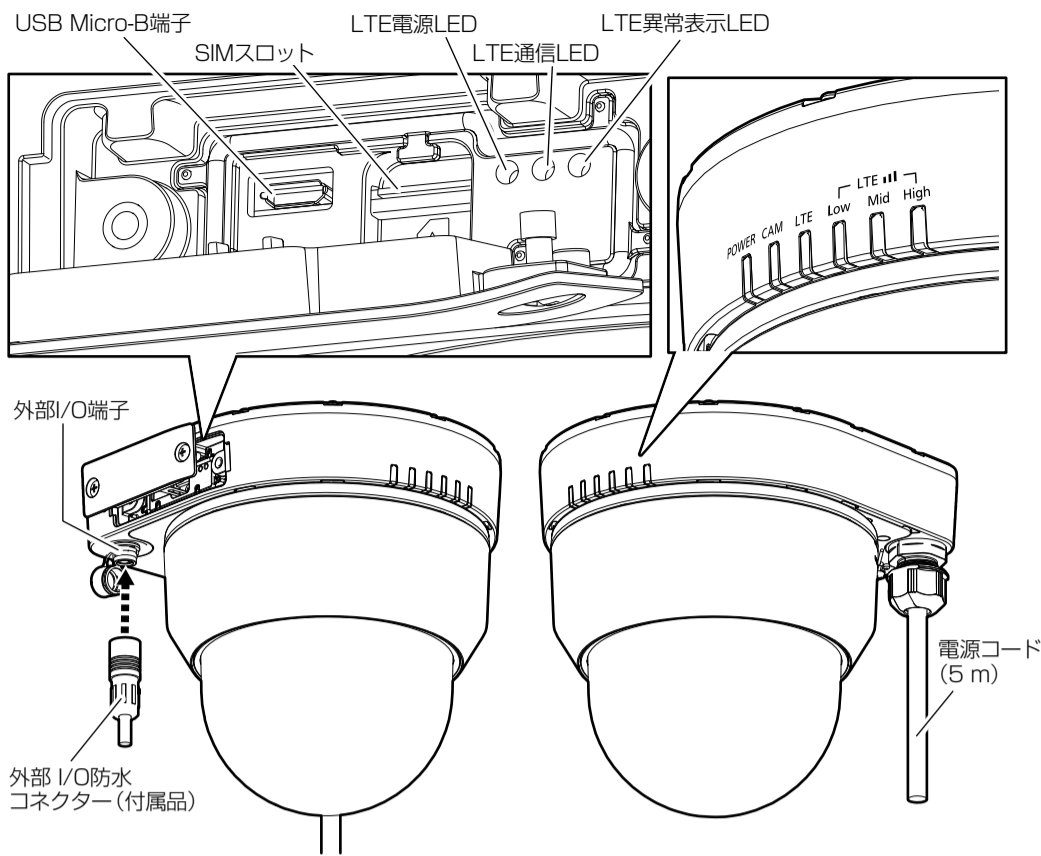
- φ42.7 mm～φ48.6 mmのポールの場合
クランプ (KSTK-B^{*1})..... 2個
- φ80 mm～φ160 mmのポールの場合
ポール取付金具 (WV-QPL501^{*2})..... 1台
ポールバンド (縮付金具付) (POB-6^{*1})..... 2本

※1 未来工業製
※2 近日発売予定 (2022年9月現在)

■ 本機に取り付け可能なカメラの最新情報

 技術情報ウェブサイト「ネットワークカメラとオプション品の組み合わせ」
<管理番号：C0501>
※ 以降のイラストはWV-B65301-Z1を使用した場合を例として説明しています。

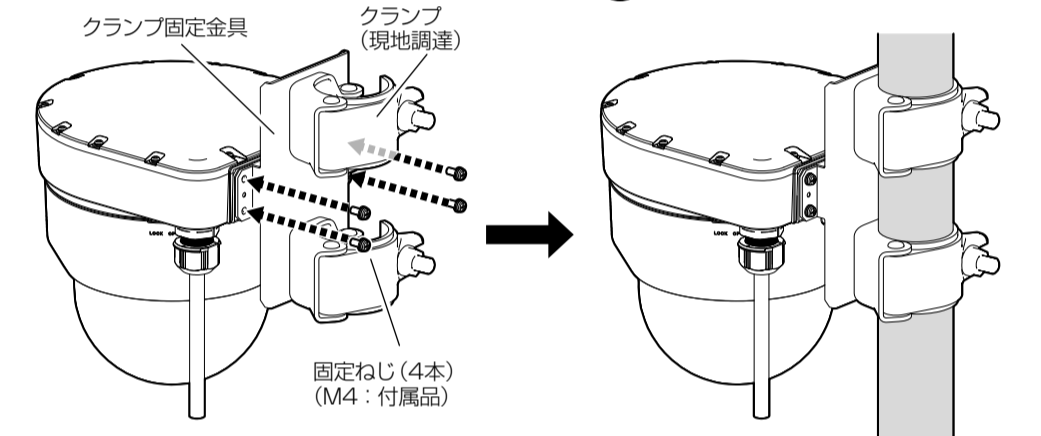
各部の名前



設置方法

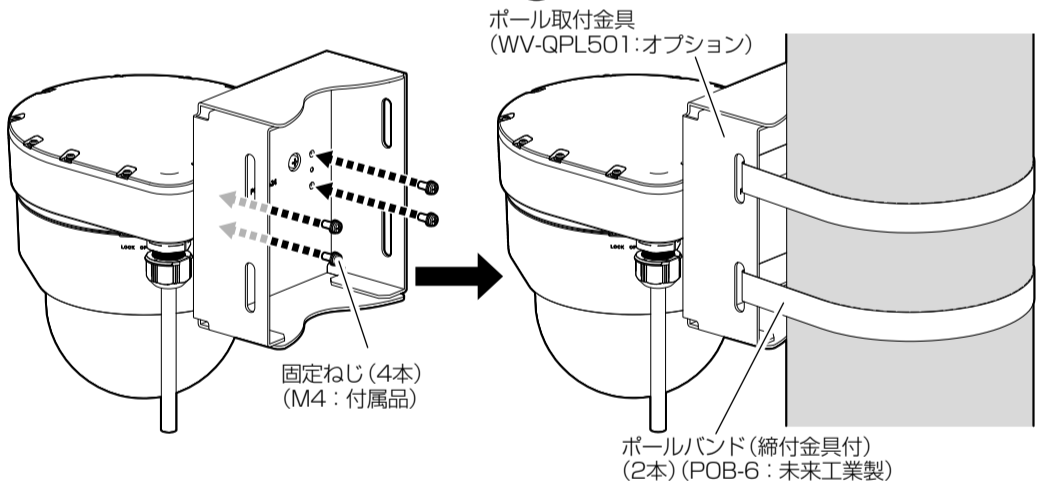
■ φ42.7 mm～φ48.6 mmのポールの場合

⚠ 推奨締付トルク：
0.78 N・m (8 kgf・cm)



■ φ80 mm～φ160 mmのポールの場合

⚠ 推奨締付トルク：
0.78 N・m (8 kgf・cm)



接続方法

